

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／インテリアデザイン専攻											
デザイン実習 2C											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	松浦 泰明			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
椅子、机など家具デザインを題材とした実習の科目である。この授業では個人ワークやグループワークを取り入れる。最終プレゼンテーションでは、模型およびプレゼンテーションボードを活用してデザイン提案を行う。											
到達目標											
家具のスケールモデルを制作し、自分のデザインを魅力的に伝えることを目標とする。リサーチ、コンセプトボード、図面化など、段階的にデザインのプロセスを経験することで、今後業界で求められるスキルを向上させる。											
授業方法											
一連のデザインプロセスを体験する実習形式の授業である。リサーチ、アイデアディプロップメント、模型制作など、段階に応じて生徒各々が制作課題に取り組む。デザインした成果物はプレゼンテーションを行う。											
成績評価方法											
プレゼン：40% 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度：40% 提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ：10% 制作準備と過程を評価する 平常点：10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。											
教科書教材											
授業資料データを配布											
回数	授業計画										
第1回	「ガイダンス / グループワーク」 授業の概要説明 / グループに分かれてのディスカッション										
第2回	「グループワーク」 グループ毎にリサーチ / まとめ										
第3回	「リサーチ発表 / 個人ワーク」 各グループ毎にリサーチ結果を発表 / 個人ワーク開始										
第4回	「アイデア検討」 異なる方向性で5案以上可視化する										
第5回	「アイデア確認 / コンセプトボード」 アイデアの方向性を決定する / コンセプトボードを理解する										
第6回	「コンセプトボード」 コンセプトボードを作製する										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／インテリアデザイン専攻	
デザイン実習 2C	
第7回	「中間プレゼン」 各自デザインコンセプトを発表する
第8回	「デザイン検討・図面化」 家具のデザインを検討する
第9回	「オリジナルのポストカード作成」 講師によるデザイン案の確認 / 三面図に落とし込む
第10回	「1/10模型制作」 最終モデルの制作
第11回	「1/10模型制作」 最終モデルの制作
第12回	「1/10模型制作」 最終モデルの制作
第13回	「模型撮影・プレゼンボード制作」 プレゼンボードを作製する
第14回	「最終プレゼンテーション」 自分のデザインを周囲に伝える
第15回	「講義」 課題全体の理解と今後に向けたまとめ